

神戸大学大学院経営学研究科は、神戸大学のカリキュラム・ポリシーに基づき、経営学・会計学・商学の領域において深い学識と高度で卓越した専門的能力を身につけ、人間性、創造性、国際性において優れた研究者および専門的職業人を育成することを目指し、以下に示した方針に従ってカリキュラムを編成する。

なお、以下の科目は、講義・演習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- 講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多元的、包括的な方法で到達度を判定する。
- 演習等の科目については、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多元的、包括的な方法で到達度を判定する。

博士課程前期課程

学位:修士(経営学)

1. 「人間性」を学生に身につけさせるため、第2群科目(方法論科目)、第6群科目(演習)、第K2群科目(KIMAP方法論科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。
2. 「創造性」を学生に身につけさせるため、第1群科目(特論科目)、第6群科目(演習)、第K1群科目(KIMAP社会科学基礎科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。
3. 「国際性」を身につけさせるため、第3群科目(特殊研究科目)、第6群科目(演習)、第K3群科目(KIMAP選択科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。
4. 「専門性」を身につけさせるため、以下の科目を開設する。
 - 経営学・会計学に関連する学問分野の高度な専門知識を身につけることができるよう、第1群科目(特論科目)、第3群科目(特殊研究科目)、第6群科目(演習)、第K3群科目(KIMAP選択科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。
 - 科学的な研究方法を身につけることができるよう、第2群科目(方法論科目)、第6群科目(演習)、第K2群科目(KIMAP方法論科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。

学位:修士(商学)

1. 「人間性」を学生に身につけさせるため、第2群科目(方法論科目)、第6群科目(演習)、第K2群科目(KIMAP方法論科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。
2. 「創造性」を学生に身につけさせるため、第1群科目(特論科目)、第6群科目(演習)、第K1群科目(KIMAP社会基礎科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。

3. 「国際性」を身につけさせるため、第3群科目(特殊研究科目)、第6群科目(演習)、第K3群科目(KIMAP選択科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。
4. 「専門性」を身につけさせるため、以下の科目を開設する。
 - 商学に関連する学問分野の高度な専門知識を身につけることができるよう、第1群科目(特論科目)、第3群科目(特殊研究科目)、第6群科目(演習)、第K1群科目(KIMAP社会基礎科目)、第K3群科目(KIMAP選択科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。
 - 科学的な研究方法を身につけることができるよう、第2群科目(方法論科目)、第6群科目(演習)、第K2群科目(KIMAP方法論科目)、第K6群科目(KIMAP演習)を開設する。

博士課程後期課程

学位:博士(経営学)

「人間性」「創造性」「国際性」「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の科目を開設する。

- 第4群科目(論文作成セミナー)は、1年次の学生を対象として、2年次以上の学生による博士候補者資格論文の公開発表会及びそのディスカッションに参加することにより、博士論文の作成に必要な知識および技法を修得する。
- 第4群科目(博士候補者ワークショップ)は、2年次以上の学生を対象として、総合学力試験第3群に合格した博士候補者資格論文(博士論文の一部)の内容を本研究科の教員および学生などが参加する公開の場で発表し、その内容について指導教員以外の参加者とディスカッションすることを通じて、博士論文の水準向上とプレゼンテーション能力の改善を図る。
- 第6群科目(演習)は、研究指導の継続性を重視して、同じ指導教員のもとで、経営学・会計学に関連する博士論文を作成する。

学位:博士(商学)

「人間性」「創造性」「国際性」「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の科目を開設する。

- 第4群科目(論文作成セミナー)は、1年次の学生を対象として、2年次以上の学生による博士候補者資格論文の公開発表会及びそのディスカッションに参加することにより、博士論文の作成に必要な知識および技法を修得する。
- 第4群科目(博士候補者ワークショップ)は、2年次以上の学生を対象として、総合学力

試験第3群に合格した博士候補者資格論文(博士論文の一部)の内容を本研究科の教員および学生などが参加する公開の場で発表し、その内容について指導教員以外の参加者とディスカッションすることを通じて、博士論文の水準向上とプレゼンテーション能力の改善を図る。

- 第6群科目(演習)は、研究指導の継続性を重視して、同じ指導教員のもとで、商学に関連する博士論文を作成する。

専門職学位課程

学位:経営学修士(専門職)

1. 「人間性」「創造性」を学生に身につけさせるため、ケースプロジェクト研究、テーマプロジェクト研究、現代経営学演習を開設する。
2. 「国際性」を学生に身につけさせるため、5つのコア科目(「Sales and Marketing」「Technology and Operations Management」「Individuals and Groups」「Controlling and Reporting」「Strategy」)を開設する。
3. 「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の科目を開設する。
 - 経営学全般についての高度な専門知識を身につけることができるよう、5つのコア科目を開設する。
 - 経営学の特定分野についての深い専門知識を身につけることができるよう、応用研究その他の専門科目を開設する。
 - 論理的思考能力と実践への適用能力を身につけることができるよう、ケースプロジェクト研究、テーマプロジェクト研究、現代経営学演習を開設する。
 - 国際社会に通用する思考力、判断力およびコミュニケーション能力を身につけることができるよう、5つのコア科目、現代経営学演習を開設する。

学位：修士（経営学）のカリキュラムマップ

| | | 1年次 | | 2年次 | |
|-----|--|---|----|-----|----|
| | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 |
| 人間性 | 様々な場面において、状況を適切に把握し、主体的に判断する力 | (第2群科目) 数学的方法論研究, 統計的方法論研究, 定性的方法論研究 | | | |
| | | (第6群科目) 演習 | | | |
| | 専門性や価値観を異にする人々と協働して課題解決にあたるチームワーク力 | (第K2群科目) Qualitative Method, Econometrics for Business Economics, Econometric Analysis I, Research Method I, Research Method II | | | |
| | | (第K6群科目) Seminar | | | |
| 創造性 | 他の学問分野の基本的なものの考え方を学び、自らの専門分野との違いを理解する力 | (第1群科目) 経営管理特論, 経営制度特論, 決定分析特論, 財務会計特論, 会計制度特論, 管理会計特論, マーケティング特論, ファイナンス特論, 市場経済分析特論 | | | |
| | | (第6群科目) | | | |
| | 能動的に学び、新たな発想を生み出す力 | (第K1群科目) Japanese Legal System I, Japanese Legal System II KIMAP Intermediate Microeconomics, KIMAP Intermediate Macroeconomics | | | |
| | | (第K6群科目) | | | |
| 国際性 | 文化、思想、価値観の多様性を受容し、地球的課題を理解する力 | (第3群科目) 経営管理特殊研究, 経営制度特殊研究, 決定分析特殊研究, 財務会計特殊研究, 会計制度特殊研究, 管理会計特殊研究, マーケティング特殊研究, ファイナンス特殊研究, 市場経済分析特殊研究, 統計的方法論特殊研究, 経営データ分析特殊研究, 経営学特殊研究 | | | |
| | | (第6群科目) | | | |
| | 複数の言語で異なる文化の人々と意思を通じ合うことができる力 | (第K3群科目) KIMAP Introduction to Finance, KIMAP Introduction to Marketing, Business Economics, Econometric Analysis II, International Trade, Financial Management, Corporate Finance, Advanced International Business, Public Administration and Project Evaluation, Sustainability Accounting and Reporting, Advanced Entrepreneurial Finance | | | |
| | | (第K6群科目) | | | |
| 専門性 | 経営学・会計学に関連する学問分野の高度な専門知識 | (第1群科目) | | | |
| | | (第3群科目) | | | |
| | | (第6群科目) | | | |
| | | (第K3群科目) | | | |
| | 科学的な研究方法 | (第K6群科目) | | | |
| | | (第2群科目) | | | |
| | | (第6群科目) | | | |
| | | (第K2群科目) | | | |
| | | (第K6群科目) | | | |

学位：修士（商学）のカリキュラムマップ

| | | 1年次 | | 2年次 | |
|----------|--|---|----|-----|----|
| | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 |
| 人間性 | 様々な場面において、状況を適切に把握し、主体的に判断する力 | (第2群科目) 数学的方法論研究, 統計的方法論研究, 定性的方法論研究 | | | |
| | | (第6群科目) 演習 | | | |
| | 専門性や価値観を異にする人々と協働して課題解決にあたるチームワーク力 | (第K2群科目) Qualitative Method, Econometrics for Business Economics, Econometric Analysis I, Research Method I, Research Method II | | | |
| | | (第K6群科目) Seminar | | | |
| 創造性 | 他の学問分野の基本的なものの考え方を学び、自らの専門分野との違いを理解する力 | (第1群科目) 経営管理特論, 経営制度特論, 決定分析特論, 財務会計特論, 会計制度特論, 管理会計特論, マーケティング特論, ファイナンス特論, 市場経済分析特論 | | | |
| | | (第6群科目) | | | |
| | 能動的に学び、新たな発想を生み出す力 | (第K1群科目) Japanese Legal System I, Japanese Legal System II KIMAP Intermediate Microeconomics, KIMAP Intermediate Macroeconomics | | | |
| | | (第K6群科目) | | | |
| 国際性 | 文化、思想、価値観の多様性を受容し、地球的課題を理解する力 | (第3群科目) 経営管理特殊研究, 経営制度特殊研究, 決定分析特殊研究, 財務会計特殊研究, 会計制度特殊研究, 管理会計特殊研究, マーケティング特殊研究, ファイナンス特殊研究, 市場経済分析特殊研究, 統計的方法論特殊研究, 経営データ分析特殊研究, 経営学特殊研究 | | | |
| | | (第6群科目) | | | |
| | 複数の言語で異なる文化の人々と意思を通じ合うことができる力 | (第K3群科目) KIMAP Introduction to Finance, KIMAP Introduction to Marketing, Business Economics, Econometric Analysis II, International Trade, Financial Management, Corporate Finance, Advanced International Business, Public Administration and Project Evaluation, Sustainability Accounting and Reporting, Advanced Entrepreneurial Finance | | | |
| | | (第K6群科目) | | | |
| 専門性 | 商学に関連する学問分野の高度な専門知識 | (第1群科目) | | | |
| | | (第3群科目) | | | |
| | | (第6群科目) | | | |
| | | (第K3群科目) | | | |
| | 科学的な研究方法 | (第K6群科目) | | | |
| | | (第2群科目) | | | |
| | | (第6群科目) | | | |
| | | (第K2群科目) | | | |
| (第K6群科目) | | | | | |

学位：博士（経営学）のカリキュラムマップ

| | | 1年次 | 2年次 | 3年次 |
|-----|--|--|--|---------------|
| 人間性 | 様々な場面において、状況を適切に把握し、主体的に判断する力 | (第4群科目) 論文作成セミナー (第6群科目) 演習 | (第4群科目) 博士候補者ワークショップ (第6群科目) 演習 | (第6群科目) 演習 |
| | 専門性や価値観を異にする人々と協働して課題解決にあたるチームワーク力 | | | |
| 創造性 | 他の学問分野の基本的なものの考え方を学び、自らの専門分野との違いを理解する力 | | | |
| | 能動的に学び、新たな発想を生み出す力 | | | |
| 国際性 | 文化、思想、価値観の多様性を受容し、地球的課題を理解する力 | | | |
| | 複数の言語で異なる文化の人々と意思を通じ合うことができる力 | | | |
| 専門性 | 経営学・会計学に関連する学問分野の高度かつ先端的な専門知識 | | | |
| | 科学的な研究方法を駆使して独創的研究を行う能力 | | | |

学位：博士（商学）のカリキュラムマップ

| | | 1年次 | 2年次 | 3年次 |
|-----|--|--|--|---------------|
| 人間性 | 様々な場面において、状況を適切に把握し、主体的に判断する力 | (第4群科目) 論文作成セミナー (第6群科目) 演習 | (第4群科目) 博士候補者ワークショップ (第6群科目) 演習 | (第6群科目) 演習 |
| | 専門性や価値観を異にする人々と協働して課題解決にあたるチームワーク力 | | | |
| 創造性 | 他の学問分野の基本的なものの考え方を学び、自らの専門分野との違いを理解する力 | | | |
| | 能動的に学び、新たな発想を生み出す力 | | | |
| 国際性 | 文化、思想、価値観の多様性を受容し、地球的課題を理解する力 | | | |
| | 複数の言語で異なる文化の人々と意思を通じ合うことができる力 | | | |
| 専門性 | 商学に関連する学問分野の高度かつ先端的な専門知識 | | | |
| | 科学的な研究方法を駆使して独創的研究を行う能力 | | | |

学位：経営学修士（専門職）のカリキュラムマップ

| | | 1年次 | | 2年次 | | | | | |
|-----|--|--|------------------------|---------|---------|--|------------------------|---------|---------|
| | | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | | | |
| 人間性 | 様々な場面において、状況を適切に把握し、主体的に判断する力 | ケースプロジェクト研究 | テーマプロジェクト研究 現代経営学演習 | 現代経営学演習 | 現代経営学演習 | | | | |
| | 専門性や価値観を異にする人々と協働して課題解決にあたるチームワーク力 | | | | | | | | |
| 創造性 | 他の学問分野の基本的なものの考え方を学び、自らの専門分野との違いを理解する力 | | | | | | | | |
| | 能動的に学び、新たな発想を生み出す力 | | | | | | | | |
| 国際性 | 文化、思想、価値観の多様性を受容し、地球的課題を理解する力 | (コア科目) Sales and Marketing, Technology and Operations Management, Individuals and Groups, Controlling and Reporting, Strategy | | | | | | | |
| | 複数の言語で異なる文化の人々と意思を通じ合うことができる力 | | | | | | | | |
| 専門性 | 経営学全般についての高度な専門知識 | | | | | | | | |
| | 経営学の特定分野についての深い専門知識 | | | | | (専門科目) ビジネスエコノミクス応用研究, ファイナンス応用研究, 統計解析応用研究, マーケティングリサーチ応用研究, 経営史応用研究, 経営倫理, 需要予測と意思決定, 日英産業事情応用研究, 現代経営学応用研究 | | | |
| | 論理的思考能力と実践への適用能力 | | | | | ケースプロジェクト研究 | テーマプロジェクト研究 現代経営学演習 | 現代経営学演習 | 現代経営学演習 |
| | 国際社会に通用する思考力、判断力およびコミュニケーション能力 | | | | | | 現代経営学演習 | 現代経営学演習 | 現代経営学演習 |
| | | (コア科目) Sales and Marketing, Technology and Operations Management, Individuals and Groups, Controlling and Reporting, Strategy (専門科目) 日英産業事情応用研究 | | | | | | | |